

この書類は、事業完了後、事業実績を報告していただく書類です。

様式第7号(第11条関係)

令和元年11月24日

雲南市長 様

申請者 〒699-1334
住所 雲南市木次町新市△△-□
ふりがな うんなんたろう
氏名 雲南太郎 (印)
電話番号 0854-00-0000

雲南市木造住宅耐震化等促進事業実績報告書

令和元年 6月15日付け 指令第1号180で交付決定のありました雲南市木造住宅耐震化等促進事業が完了したので、次のとおり報告します。

記

交付決定通知書の右上に記載してある日付と指令番号を記載してください。

- 1 補助事業名
雲南市木造住宅耐震化等促進事業
- 2 交付決定区分
耐震診断事業 補強計画策定事業 耐震改修事業 解体事業
領収日が完成日になります。
- 3 補助事業完了年月日
令和元年11月15日
- 4 交付決定額
60,000円
交付決定通知書に記載してある交付決定額を記載してください。
- 5 精算額
100,000円 (領収書の税抜き金額を記載)

添付書類

(1) 雲南市木造住宅耐震化等促進事業補助金交付要綱別表第3による

この書類は、耐震診断等の内容を、耐震診断技術者の方に報告・証明していただく書類です。事業完了後提出してください。

実績報告書の日付にあわせて下さい。

耐震診断技術者 事業完了報告書

令和元年11月24日

雲南市長

申請者 住所 雲南市木次町新市△△-□
氏名 雲南 太郎 (印)
氏電 話 0854(40)〇〇〇〇

令和元年11月15日付で { 耐震診断
補強計画
改修 } が完了しましたので、関係書類を添えて次のとおり報告します。

対象建築物の所在地	雲南市木次町新市△△-□					
所有者の氏名	雲南太郎・雲南一郎					
完了年月日	令和元年11月15日					
耐震診断技術者	事務所名	建築花子設計事務所	登録番号	□×-▽▽〇		
	代表者氏名	建築花子				
	所在地	雲南市木次町新市△■-〇				
	電話番号	0854-〇〇-〇〇〇〇				
	建築士氏名及び資格	氏名	建築花子	資格	一級・二級・木造	登録番号

確認書

耐震診断→①
補強計画→②
改修→③

本件の木造住宅に対する { 耐震診断
補強計画
改修 } について、
①診断結果を報告します。
②耐震補強後の上部構造評点が1.0以上に向上する設計であることを証明します。
③耐震補強後の上部構造評点が1.0以上を有することを証明します。
なお、詳細については、別添のとおりです。

令和元年11月15日

耐震診断技術者 氏名 建築花子 (印)

耐震技術者記入欄

施主氏名

雲南 太郎 様

この書類は、耐震改修・解体工事が完了したことを、施工業者の方が申請者の方へ報告・証明していただく書類の参考様式です。事業実施内容が分かる写真を添付して、実績報告時に提出してください。

雲南市木造住宅耐震化等促進事業(耐震改修・解体)

事業完了報告書

工事名称: 雲南 太郎様邸解体工事

工期

着工: 令和元年 6月15日

完了: 令和元年11月15日

施工者

住所: 雲南市木次町新市△△-□

名称: ○○○○ 印

この書類は、申請者の以外の口座に補助金を支払う場合に必要になります。
委任状を提出される場合は、委任者と受任者の債権者登録用紙も必要になります。
(詳しくは、お問合せください。)

委 任 状

受任者印	住 所 雲南市木次町新市△△-□
ⓐ	受 任 者 ふりがな うんなん いちろう
	氏 名 雲南 一郎

ⓑ 同一印

ⓒ

実際にお金を受けとる人になります。

私は、上記の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

雲南市木造住宅耐震化等促進事業の受領に関する一切の行為

令和元年7月1日

住 所 雲南市木次町新市△△-□
氏名又は名称 雲南太朗

申請者=住宅所有者

区 分	金 額